

**(一社) 宮城県不動産鑑定士協会速報 2020-6号**

一般社団法人 宮城県不動産鑑定士協会

会長 戸張 有

TEL 265-7641

FAX 265-7642

e-mail [marea@abeam.ocn.ne.jp](mailto:marea@abeam.ocn.ne.jp)

令和3年3月5日に開催された理事会(WEB会議)の内容についてご報告致します。

(敬称略)

**1. 定例無料相談会(2月分)の実施状況について**

定例無料相談会の実施状況は以下の通りとなりますが、2月22日(月)に開催しました定例無料相談会については、新型コロナウイルス感染症対策の為、事務局会議室での対面ではなく、予約のあった相談者から直接、相談員の各事務所に電話をする形を取りました。

なお、行政困りごと相談所の無料相談会は、祝日の為お休みでした。

区 分	開催場所	開催月日	相談員氏名	相談件数
定例無料相談会	ひえぬき不動産 鑑定投資顧問	2月22日(月)	稗貫 信浩	1件

**2. 4月1日「不動産鑑定評価の日」に係る不動産の無料相談会について**

令和3年度の「不動産鑑定評価の日(4月1日)」に開催します不動産の無料相談会については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策をした上で、下記の通り開催することとし、チラシを各市町村や関係団体に配布しました。

開催日	会場	共催	後援
令和3年4月14日(水)	仙台市役所上杉分庁舎2階 第1会議室	仙台市	宮城県 国土交通省
令和3年4月28日(水)	宮城県自治会館2階 200会議室	宮城県	国土交通省

### 3. 第2回選挙管理委員会の報告について

3月5日(金)に開催されました第2回選挙管理委員会では、立候補者がそろい全員当選となったことが、理事会に報告されました。選挙結果については、会員各位へ郵送しております。

### 4. 令和3年度宮城県地価はんどぶっくの販売価格及び贈呈先について

令和3年度地価はんどぶっくの販売価格については、下記通り決定しましたので、お知らせします。

地価公示 1冊 2,750円(税込み)

地価調査 1冊 2,970円(税込み)

また、地価はんどぶっくの贈呈先については、例年通り関係官庁・団体、東北5県士協会等へ贈呈することが承認されました。

### 5. 日本不動産鑑定士協会連合会の代議員選出に伴う選挙区委員の推薦について

日本不動産鑑定士協会連合会から代議員選出に伴う選挙区委員の推薦依頼があり、当会から西山 敦氏を推薦しました。

### 6. 令和2年度その他事業事務経費について

その他受託事業の事務経費は、予算案の時点で事業があるか否か分からないため、その他事業があった年に、その事業に従事した職員の日数を割り出し人件費、賃料などを算出しています。今年度は、4事業があり算出した結果、205,462円を計上することが承認されました。

### 7. 資料閲覧事業会計から一般会計への繰入金について

資料閲覧会計から一般会計へ300万円を繰り入れすることが承認されました。

### 8. 当会との契約締結について

当会と不動産鑑定業務に係る契約を以下の通り締結しました。

女川町

業務名	令和2年度女川町公営住宅不動産鑑定評価業務委託
履行期間	令和3年1月18日～令和3年3月31日
契約金額	306,130円(消費税を含む)
担当不動産鑑定士	高田 康弘(MYG総合鑑定) 秋元 康男(北斗総合鑑定)

## 9. 士協会以外の活動について

外部団体等の活動について以下の通り報告します。

### 宮城県災害復興支援士業連絡会

2月4日（木）午後6時から宮城県災害復興支援士業連絡会が開催され、当会から佐藤 紀彦副会長、中山 修理事が出席し、丸森町へ司法書士会、土地家屋調査士会、弁護士会が開催した相談会の報告があり、また、在宅被災者調査の報告がありました。

### 宮城県社会福祉協議会生活福祉資金運営委員会

2月16日（火）午後1時30分から宮城県自治会館で宮城県社会福祉協議会生活福祉資金運営委員会が開催され、当会から小竹 潤副会長が出席し、支援資金の審査等をしたことと、生活福祉資金の状況について報告があったことが報告されました。

## 10. 福島県沖地震を受けての柴田町住家被害認定調査ミニ研修会について

2月13日（土）に発生しました福島県沖地震で被害のありました柴田町より住家被害認定調査に係る研修会の要請があり、2月19日（金）午後4時から柴田町槻木生涯学習センターにてミニ研修会が開催されました。秋元 康男会員、遠藤 公正会員、佐藤 紀彦副会長が講師となり受講者は柴田町職員のほかに周辺町の大河原町・蔵王町役場の職員が、出席したことが報告されました。

柴田町の住家被害認定調査については、200件くらいの申請があり、当会から延べ13名の会員が調査に協力することが報告されました。

なお、この地震で被害の大きかった福島県国見町・新地町への住家被害認定調査への協力について東北不動産鑑定士協会連合会より依頼がありました。既に会員各位へは3月5日付けメールで協力依頼の文書を送りましたので、ご協力方よろしくお願いたします。

## 11. 自然災害債務整理ガイドライン運営機関への支援専門家の登録について

2月10日に追加委嘱の依頼があり、自然災害債務整理ガイドライン運営機関へ当会会員秋元 康男氏を登録しました。

## 12. 不動産市況D I 調査に係る委員の謝金について

今年度発行しました第 19 回と第 20 回の不動産市況D I 調査に係るアンケート調査の集計・分析に関わった委員に対して謝金を支払うことが決定しました。

謝金の金額は、4,000 円から 23,000 円（源泉徴収税含む）となります。

## 13. 東北地区所有者不明土地連携協議会研修会について

令和 2 年度東北不動産鑑定士協会連合会会員研修会を 2 月 8 日(月)～2 月 18 日(木)まで、WEB 研修と事務局会議室で開催し、24 名が出席したことが報告されました。

## 14. 公的評価体制特別委員会の委員会への昇格に係る委員会規程の改定について

前回速報にて、公的土地評価体制特別委員会を公的土地評価委員会に昇格し現在の 6 委員会から 7 委員会にすることが報告されましたが、委員会規程の改訂案が別紙の通り理事会で決議されました。

次年度からは 7 委員会となることから、今までは、各理事が 1 つの委員会を担当してきましたが、副会長が委員会委員長を担当する委員会が 1 つ出来ることとなりました。

## 15. 令和 2 年度「補正予算」(案)、令和 3 年度「事業計画」(案)・「収支予算」(案)について

3 月 26 日(金)に開催の第 16 回通常総会へ提案する令和 2 年度「補正予算」(案)と令和 3 年度「事業計画」(案)・「収支予算」(案)について協議し案の通り決定しました。

また、今回の総会から郵送していた総会書類等は PDF にして、REA-NET で会員各位に配信することとなりました。そのため、総会の出欠及び委任状は、メール又は FAX でご回答いただきます。

なお、今回の総会は ZOOM での開催となるため、総会資料にお目直し頂き、先にご意見・ご質問を受け付け、総会時に執行部から回答することとなりました。

## 16. 会員の退会について

会員の退会についてお知らせします。

事務所名 (有) 仙台カンテイ

代表 齋 正晴氏

令和 3 年 3 月 31 日付け退会

## 17. 次回の理事会日程と役員間安否確認ツールについて

次回の理事会は、WEB で以下の通り開催します。

第 1 回理事会 令和 3 年 5 月 10 日(月) 13 時 30 分～

2月13日に発生しました福島県沖地震では、安否確認を電話でしましたが、今後、理事・監事については、安否確認をLINEで行うことになりました。

## 18. 第17回通常総会の日程について

第17回通常総会はWEB（ZOOM）で5月28日（金）に開催することに決定しました。

### 今月入った閲覧資料

●	仙台弁護士会会報 第534号	仙台弁護士会
●	不動産調査 No.419 (2021/2/15)	日本不動産研究所東北支社
●	鑑定みやざき広報誌第10号	宮崎県不動産鑑定士協会

士協会事務局では、資料閲覧及び貸出しを行っておりますので、ご利用下さい。